



山田美津代 議員

「医療介護法案」の 改善について

問 要支援1と2の人を介護から外し、市町村の事業に。要介護3以上でないの特養に入れない。病床を削減して高齢者を自宅に追いやり、国の出すお金を減らして自助共助などと、介護保険が導入される前の時代へと逆行する法案です。

町としてどのように高齢者を守っていく対策を検討しているか。

山村町長 今年3月に約7000人の高齢者の方にアンケートを取り、今集約分析中。これにより現状を認識するとともに他の保険者や全国との比較をし、地域の特性を把握し、地域包括ケアシステム構築に向けた取り組みを医師会と連携していく。

新婚家庭の家賃補助の検討を

問 御所市では、条件を満たす限り賃貸住宅の家賃を最長36カ月分を半年経過するごとに、月額1万円

交付しており好評である。年間700万円の予算です。少子化対策にもなるこの施策を広陵でも導入して、若者達の生活を応援してほしい。

山村町長 この施策の実施は考えていない。広陵町に定住していただけたる施策の検討をしてまいりたい。

幼稚園の統廃合は 住民の意見を聞くことから

問 町長は「政策の柱として対話とコミュニケーションを掲げており、地域に向いて懇談会を開催して、住民の方と意見交換をしながら町づくりを活かす」と言われている。地域のご意見を聞く機会を作られて、統廃合を決めるべき。西幼稚園などの町民との懇談会に向く計画はあるのか。

山村町長 現西と西第二幼稚園の統廃合は、施設の老朽化と耐震化の問題があり、協議を進めなければならぬ。子ども子育て会議の中で議論も必要。まず委員会を立ち上げるべく教育委員会
で作業をしている。私も地域に向いて行く。



八尾春雄 議員

中学校給食の 検討状況について

問 中学校給食運営委員会での審議で、他市のセンター方式の報告や現場視察は実行されているのに、自校方式に関しては実行されていない。昨年9月に市内中学校8校で自校方式を採用した箕面市の取り組みを紹介する。自校方式の研修や審議はどうなっているのか。また、栄養教員の意見はどうか。

松井教育長 運営委員の中から自校方式について知りたいとの意見が出ており、視察研修や報告などを検討したい。栄養教員は食育を中心に担っており、県栄養士会に照会して確認したい。

保育園の体制強化について

問 病児保育や時間外保育について調査・検討はどこまで進んだのか。体制を強化して現場労働者へのしわ寄せがないようにしてほしい。

山村町長 病児保育は国保中央病院で実施できないか検討している。先日と同病院経営改善会議で副町長から提案した。病後児保育についても田原本町と協議を進め同町阪手保育園で利用できる見込みだ。時間外保育も、4園で7時30分から19時まで、2園で7時30分から20時まで実施しており、利用者は計25名。尚、来年4月開園予定の保育所では、21時までの延長保育を計画中であり町からもお願いしている。

高田川の土砂撤去について

問 梅雨に入り河川の増水が心配な時期である。高田川をはじめ河川の土砂撤去の見込みはどうか。

山村町長 高田川の沢大橋から里合橋南までの川床を下げる計画は、(河川管理は県であるため)県と協議し、今年度は橋梁等の調査や河川の詳細設計を進める。土砂撤去は大字中にある井堰の調査に併せて実施される見込みだ。

◆その他の質問事項

- 保育園舎増築建築確認の件
- 町長の知事後援会広陵地区会長就任との報道の件
- 防犯灯のLED化についての町提案の件